

会員各位

平成 29 年 11 月 27 日

鎌倉市医師会会長 井口 和幸
地域保健担当理事 花岡 正人
宮下 明

被保険者証の氏名表記について

神奈川県医師会を通じて通知がまいりましたのでお知らせいたします。
こちらは鎌倉市医師会HPにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

神奈川県医師会
理事 高井 昌彦

被保険者証の氏名表記について

時下 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より本会活動に種々ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて今般、標記について厚生労働省老健局介護保険計画課長より都道府県介護保険主管部長あて通知があり、本会に対しても日本医師会常任理事を介して別添のとおり通知がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、貴会関係医療機関へ周知いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

本通知は、本会ホームページに掲載しましたので、下記により PDF 形式で閲覧若しくはダウンロードしてご利用ください。

〈 神奈川県医師会ホームページ <http://www.kanagawa.med.or.jp/>
→ 会員専用ページ → お知らせ (介護保険関係) 〉

お問い合わせ先
地域医療企画課 担当：岩田
横浜市中区富士見町 3-1
TEL 045(241)7000 FAX 045(241)1464
E-mail g-iwata@kanagawa.med.or.jp

平成 29 年 10 月 31 日

都道府県医師会
介護保険担当理事 殿

日本医師会常任理
鈴木 邦



被保険者証の氏名表記について

平素より介護保険制度運営に格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

すでに、「被保険者証の氏名表記について」（平成 29 年 8 月 31 日付 保保 0831 第 3 号・保国 0831 第 1 号・保高 0831 第 1 号）（参考）が発出されておりますが、この度、介護保険の保険者における取扱いについても厚生労働省担当課より別添の通り、通知がありました。

ついては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただき、貴会管下郡市区医師会および会員に対し、周知方よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

【概要】

性同一性障害を有する被保険者の被保険者証の取扱いについて

性同一性障害を有する被保険者から、被保険者証において通称名の記載を希望する申し出があり、保険者がやむを得ないと判断した場合には、被保険者証における氏名の表記方法を工夫しても差し支えない。また、被保険者証は本人確認の書類として利用されることをふまえ、表面の氏名欄に「通称名」を記載し、裏面の余白に備考として「戸籍上の氏名は〇〇」と記載するなど、被保険者証全体として戸籍上の氏名を確認できるようにすること。

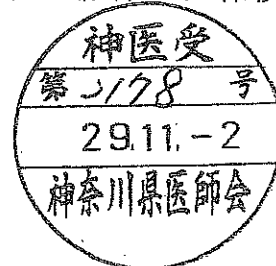
なお、裏面も含めて、被保険者証全体として戸籍上の氏名を記載するという従来の取扱いを変更するものではない。

また、介護サービス事業者等から保険者に介護報酬を請求する場合、介護サービス計画書、居宅サービス計画書等に氏名を記載する際には、被保険者証の表面の氏名欄に記載された氏名を記入し、判断が困難な場合には保険者に確認すること。

○添付書類

・被保険者証の氏名表記について

(平成 29 年 10 月 18 日付 老介発 1018 第 1 号 厚生労働省老健局介護保険計画課長 通知)



以上